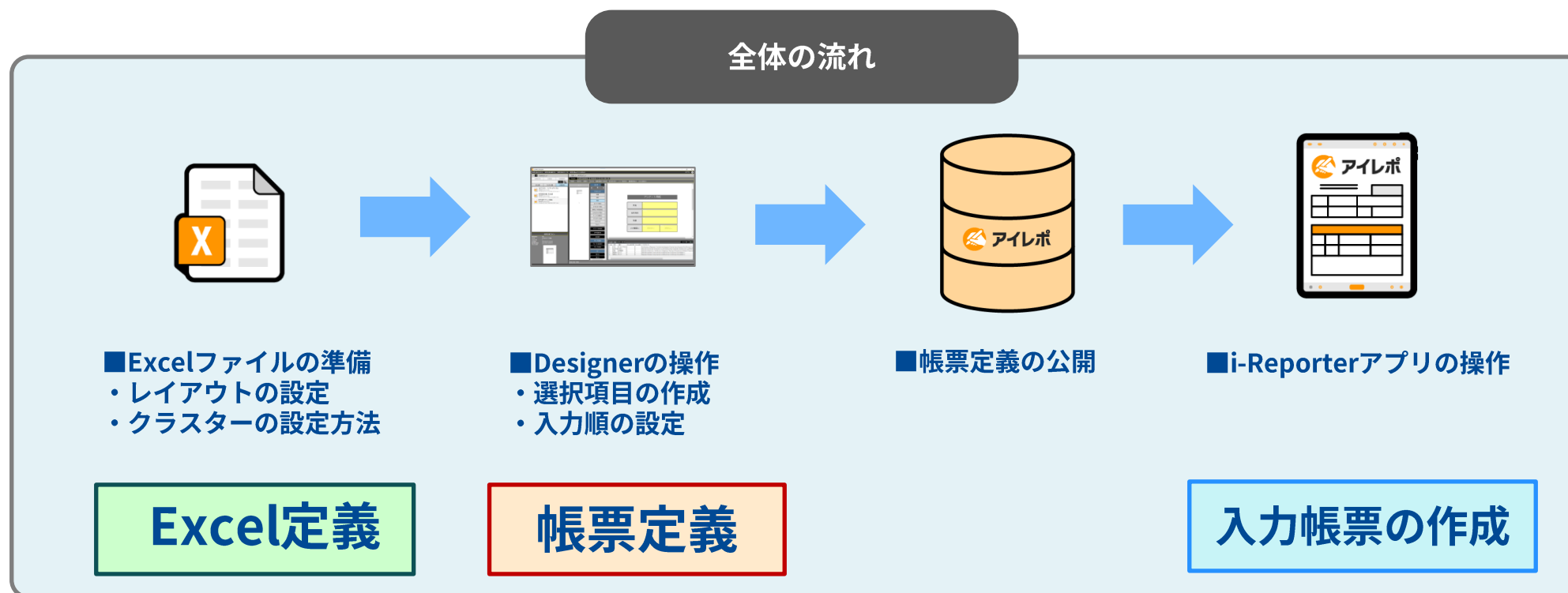


動画の手順を参考に演習用のサンプルを用いて帳票定義を作成してみましょう。



Ecelファイルに設定する「クラスター」の種別一覧

演習シート1

入力者

①

メーカー名

②

検査状況

③

チェック			数値入力
チェック項目①	④ 正常	⑤ 異常	⑥
チェック項目②	④ 正常	⑤ 異常	⑥
チェック項目③	④ 正常	⑤ 異常	⑥

フリースロー

⑦

カーボンコピー

入力者	①
数値①	⑥
数値②	⑥
数値③	⑥

作成

⑧

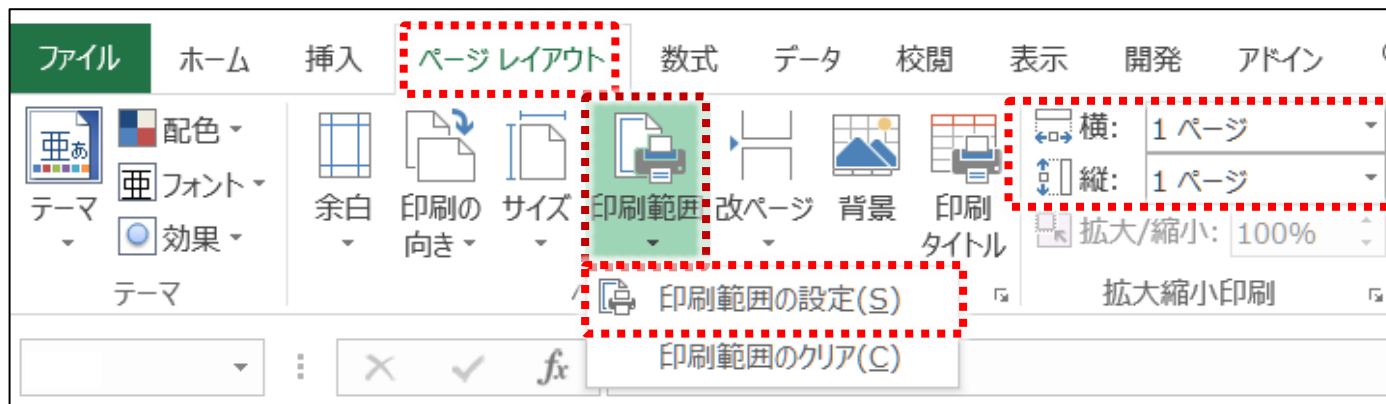


丸数字	クラスター名称	クラスター種別
①	入力者	キーボードテキスト
②	メーカー名	単一選択
③	検査状況	複数選択
④	正常	チェック
⑤	異常	チェック
⑥	数値入力	数値
⑦	フリースロー	フリースロー
⑧	作成	作成

・シートの印刷範囲の設定

帳票レイアウトの範囲を選択し、「印刷範囲の設定」を行います。

※ 各シートの印刷範囲で、帳票定義のシートが作成されます。

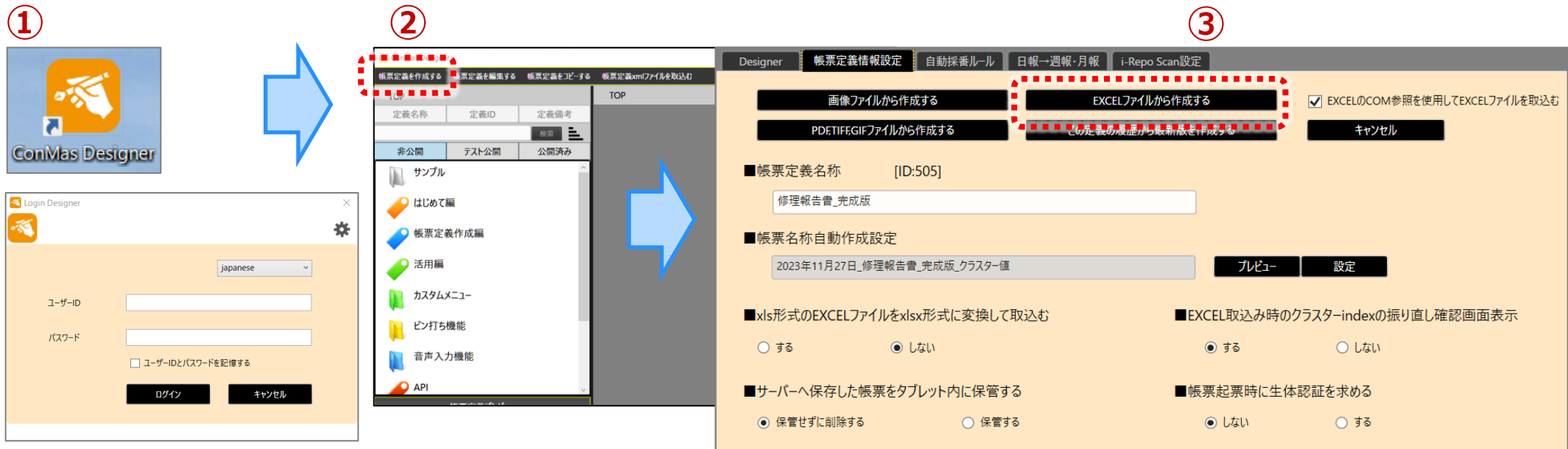


・1ページ1シート

複数ページの帳票定義を作成する場合は、Excel の1シートごとに1ページとなるように作成します。

※ 1つのシートに複数ページの帳票定義を作成することはできません。

- ① ConMas Designerを起動し、ログインします。
- ② スタート画面左上の「帳票定義を作成する」をクリックします。
- ③ 「帳票定義情報設定」タブ画面にある「EXCELファイルから作成する」をクリックし作成したExcelを選択し取込みます。



講習時の操作

上記の手順に沿って、Excelファイルの取り込みを行ってください。
エラーメッセージが出た場合はZoomチャットからお問い合わせください。

演習シート1

入力者

①

メーカー名

②

検査状況

③

チェック			数値入力
チェック項目①	④ 正常	⑤ 異常	⑥
チェック項目②	④ 正常	⑤ 異常	⑥
チェック項目③	④ 正常	⑤ 異常	⑥

フリードロー

⑦

カーボンコピー

入力者	①
数値①	⑥
数値②	⑥
数値③	⑥

作成

⑧



丸数字	クラスター名称	クラスター種別	参考ページ
①	入力者	キーボードテキスト	--
②	メーカー名	単一選択	P.6
③	検査状況	複数選択	P.7
④	正常	チェック	P.8-P.9
⑤	異常	チェック	
⑥	数値入力	数値	P.10
⑦	フリードロー	フリードロー	--
⑧	作成	作成	P.11

②クラスター名称：メーカー名

入力パラメータ設定

クラスター備考

名前

単一選択①

種別

単一選択

帳票コピー時に

☐ 入力値をコピーしない。

帳票コピー時に

☒ デフォルト表示の設定を有効にする。

iPhoneのリスト形式時の表示

☐ iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。

このクラスターにフォーカスして

☐ 入力待ちの状態を起動する。

連携用テーブル

☐ 連携用テーブルに出力

サーバーからのEXCEL出力時

☒ 入力値ではなく表示値を出力する。

表示形式

ラベルを表示

☐ 選択肢をGateway連携する

項目

値

ラベル

Default

↑

↓

値

ラベル

Default

A社

A社

☐

B社

B社

☒

C社

C社

☐

値

ラベル

Default

+

ペースト

キーボード入力

☐ キーボードで選択項目を追加する

キーボード選択

標準キーボード

☐ デフォルトにする

OK

キャンセル

講習時の操作

- ・「値」「ラベル」それぞれに項目を入力し「+」マークをクリックすることで項目を作成できます。
- ・Excelで作成した項目をコピー/ペーストが可能です。（下記参照）

あらかじめ選択項目のリストExcel等に用意し、これをコピーペーストで反映させることが可能です。

■操作方法

- ・帳票定義用Excelファイルに、用意してある選択肢をコピーします。
- ・次に、パラメーター設定画面内の「項目」にある「ペースト」ボタンをクリックします。

単一選択①

A社

A社

B社

B社

C社

C社

単一選択②

A-1

A-1

A-2

A-2

メニューの検索

切り取り(I)

コピー(C)

貼り付けのオプション:

形式を選択して貼り付け(S)...

スマート検索(L)

挿入(I)...

削除(D)...

③ クラスター名称：検査状況

入力パラメータ設定

クラスター備考

名前

複数選択

種別

複数選択

帳票コピー時に

帳票コピー時に

☐ 入力値をコピーしない。

☒ デフォルト表示の設定を有効にする。

iPhoneのリスト形式時の表示

このクラスターにフォーカスして

連携用テーブル

サーバーからのEXCEL出力時

☐ iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。

☐ 入力待ちの状態で起動する。

☐ 連携用テーブルに出力

☒ 入力値ではなく表示値を出力する。

横配置指定

縦配置指定

書体指定

文字サイズ

太さ

文字色

Center

Center

Arial

11

Bold

Black

☒ 文字サイズを自動調整する

項目

値

ラベル

+

ペースト

↑

↓

値	ラベル	Default
ヒビ	ヒビ	☐
破損	破損	☐
汚れ	汚れ	☐
液漏れ	液漏れ	☐

キーボード入力

☐ キーボードで選択項目を追加する

☐ 選択した内容をキーボードで編集する

☐ デフォルトにする

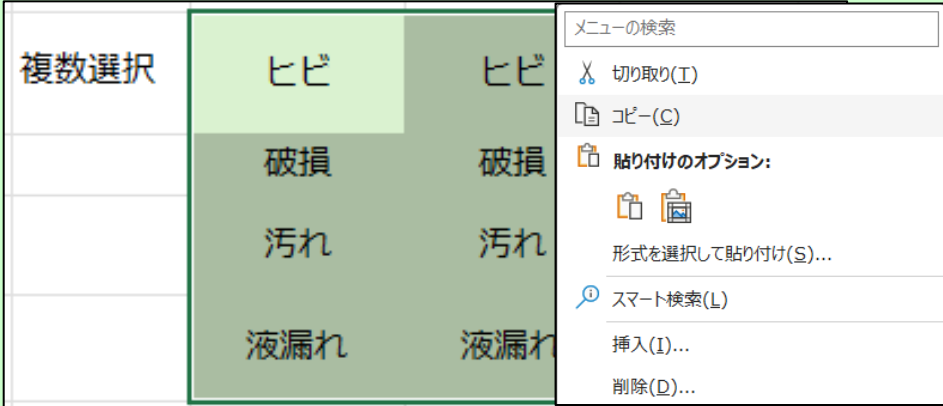
OK

キャンセル

講習時の操作

- 「文字列表示方法」の右側にある「選択項目をカンマで区切る」のチェックを外します。
- 単一選択同様、Excelで作成した項目をコピー/ペーストを行います。

単一選択同様、Excelに用意してある選択項目をコピーし、Designer上でペーストボタンを操作し内容の反映を行います。



【任意設定】

- キーボードで選択項目を追加する
 - 選択した内容をキーボードで編集する
- i-Reporterアプリ上で有効にした操作が行えるようになります。

④クラスター名称：正 常

- ・「マーカ形状」を「楕円」に変更

入力パラメータ設定

クラスター備考

名前

正常

種別

チェック

帳票コピー時に

☐ 入力値をコピーしない。

帳票コピー時に

☐ デフォルト表示の設定を有効にする。

iPhoneのリスト形式時の表示

☐ iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。

このクラスターにフォーカスして

☐ 入力待ちの状態で起動する。

連携用テーブル

☐ 連携用テーブルに出力

制約

☐ 必須入力

マーカ形状

楕円

線の色

Black

線太さ

2

グループID

-1

外部システム連携

連携可否

☐ 連携する

☐ デフォルトにする

OK

キャンセル

ネットワーク設定されているためクラスター種別を変更することはできません。

設定内容を、他のクラスターにコピーペーストで反映できます

■ 操作手順

- ① 左記設定を行った「正常」のクラスター上で右クリックメニューの「設定コピー」をクリックします。
- ② 続いて「正常」「異常」クラスター全てを選択し、いずれかのクラスター上で右クリックメニューを開き、「設定ペースト」をクリックします。
※Shift+左クリックで複数選択が行えます。

縦方向にコピー

横方向にコピー

グループID自動設定

グループID指定

必須入力の設定

帳票コピー時の設定

iPhoneリスト形式時の表示

連携用テーブルの出力

外部システム連携一括設定

サーバーからのEXCEL出力時

備考/システムキーへのコピー

クラスターのコピー/ペースト

マスター選択のグループID内Inc

1つ戻る

削除

コピー

ペースト

クラスターのペースト

設定コピー

設定ペースト

設定ペースト(備考以外)

設定ペースト(計算式と備考以外)

チェック

チェック項目 ①	正常	正常	異常	異常
チェック項目 ②	正常	正常	異常	異常
チェック項目 ③	正常	正常	異常	異常

チェック

目 ①	正常	正常	異常	異常
目 ②	正常	正常	異常	異常
チェック項目 ③	正常	正常	異常	異常

前ページの続き

目 視 検 査			
検 査 項 目 ①	正 常	正 常	異 常
検 査 項 目 ②	正 常	正 常	異 常
検 査 項 目 ③	正 常	正 常	異 常

グループID:0

グループID:1

グループID:2

上記のようにグループIDを設定すると
それぞれの項目で片方のみチェックを入れる
ことができるようになります。

複数の「チェック」クラスターをグループ化し、グループ内で1つだけ
チェックが入力できるように設定する事が可能です

■ 操作方法

- ・ 「正常」「異常」2つのクラスターを選択状態にします。
 - ・ いずれかのクラスター上で右クリックメニューから「グループID自動
設定」をクリックし、「はい」をクリックします。
- ※ 複数のチェッククラスターを選択して上記の操作を行うと、選択
した全てのクラスターをグループに設定できます。
(その中で1つだけチェックが入力できるようになります)

目 視 検 査			
検 査 項 目 ①	正 常	正 常	異 常
検 査 項 目 ②	正 常	正 常	

縦方向にコピー
横方向にコピー

グループID自動設定
グループID指定

必須入力の設定 ▶
帳票コピー時の設定 ▶

Designer

? 選択中のクラスターを同一グループIDに一括設定します。

はい いいえ

⑥ クラスター名称：数値入力

入力パラメータ設定

クラスター備考

名前

数値入力

種別

数値

帳票コピー時に

☐ 入力値をコピーしない。

帳票コピー時に

☐ デフォルト表示の設定を有効にする。

iPhoneのリスト形式時の表示

☐ iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。

このクラスターにフォーカスして

☐ 入力待ちの状態で起動する。

連携用テーブル

☐ 連携用テーブルに出力

サーバーからのEXCEL出力時

☒ 入力値ではなく表示値を出力する。

ネットワーク設定されているためクラスター種別を変更することはできません。

制約

☒ 必須入力

小数点以下ケタ数

0

最小値

☐ クラスターを参照する

0

最大値

☐ クラスターを参照する

100

横配置指定

Center

縦配置指定

コンマ使用

☐ 使用する

☒ 正常最大値範囲外メッセージを表示する

正常最大値を上回っています

正常最大値範囲外メッセージ

外部システム連携

連携可否

☐ 連携する

☐ デフォルトにする

OK

キャンセル

講習時の操作

必須クラスターに設定します。
最小値 / 最大値を設定します。

【補足】 ■ 正常最小値/正常最大値

指定した範囲外が入力された場合
クラスターにおける入力値・背景色等を変更する機能

設定可能なクラスター種別

- ・ 数値
- ・ 数値選択
- ・ 時刻
- ・ 時間数
- ・ 計算式

正常最小値の使用

☒ 使用する

正常最小値

☐ クラスターを参照する

100

正常最小値～最小値の表示

背景色

Red

書体指定

Arial

文字サイズ

30

太さ

Normal

文字色

Black

☐ 正常最小値範囲外メッセージを表示する

正常最小値を下回っています

正常最小値範囲外メッセージ

⑨クラスター名称：作成者

入力パラメータ設定

クラスター備考

名前

作成

種別

作成

帳票コピー時に

☒ 入力値をコピーしない。

帳票コピー時に

☐ デフォルト表示の設定を有効にする。

iPhoneのリスト形式時の表示

☐ iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。

このクラスターにフォーカスして

☐ 入力待ちの状態で起動する。

連携用テーブル

☐ 連携用テーブルに出力

制約

☐ 必須入力

サイン種別

☐ 印影 ☒ サイン

サイン編集画面

☒ タップ時に編集画面を起動する

☐ デフォルトにする

OK

キャンセル

講習時の操作

- サイン種別：サインにチェックを入れます

クラスター操作時の違い

印影

キャンセル

作成

作成者ID: d

作成者: d

作成日時: 2024年07月31日 11:42

作成コメント:

印影

伊藤

作成

サイン

キャンセル

作成

作成者ID: d

作成者: d

作成日時: 2024年07月31日 11:44

作成コメント:

手書きサイン

タップして署名

作成

サイン

※ユーザーに登録されている印影

ユーザーID	user01
ユーザー名称	ユーザーさん 01
メールアドレス	
利用開始日時	2012/04/01 00:00
利用終了日時	2038/04/01 23:59
印影イメージ	印

各クラスターの設定内容



「公開」を行いConMas Serverに帳票定義をアップロードし、i-Reporterアプリで入力帳票を作成できる状態にします。
※帳票定義は一度「公開」した時点で自由に帳票の作成ができる状態となります。

ConMas Designer

帳票定義を作成する 帳票定義を編集する 帳票定義をコピーする 帳票定義xmlファイルを読み込む

TOP

定義名称 定義ID 定義備考

Designer 帳票定義 自動採集ルール 日報一週報・月報

一時保存 保存する 公開する 印刷する 帳票定義をローカル保存 保存せずに終了 シート一覧非表示 編集画面を拡大 EXCEL定義出力

非公開 テスト公開 公開済み

音声入力機能 講習会アンケート 演習用定義_51 演習用定義_03 演習用定義_02 演習用定義_01

帳票定義レビュー

510 演習用定義_01 55 2024/09/09 08:38:06 最終更新時刻 2024/09/09 08:38:06 バージョン番号 2

1060x1500 75%

TOP

Designer 帳票

一時保存 保存する 公開する 印刷する 帳票定義をローカル保存 保存せずに終了 シート一覧非表示 編集画面を拡大 EXCEL定義出力

1 / 3

1 2 3

クラスター一覧

設定

選択

固定

ネットワーク設定

カーボンコピー設定

帳票コピー時移動設定

カスタムマスター設定

バーコード分解設定

デバイスコード分解

ハンドツール

プレビュー

クラスター名称変更

音声認識辞書

表の確認

グループIDの設定

グループID自動設定

演習シート1

単一選択 ①

単一選択 ②

複数選択

チェック

チェック項目 ①

正常

異常

チェック項目 ②

正常

異常

チェック項目 ③

正常

異常

クラスター一覧

選択順で自動採集

Index 名前 種別 iPhone表示順 iPhone表示 入力パラメータ

0 単一選択 ① 単一選択 0 1 Required=0.Default

1 単一選択 ② 単一選択 1 1 Required=0.Default

2 複数選択 複数選択 2 1 Required=0.Default

3 正常 チェック 3 1 Required=0.Marker

4 異常 チェック 4 1 Required=0.Marker

5 数値入力 数値 5 1 Required=1.Maximu

Designer

現在の帳票定義名称は下記のとおりです。
この帳票定義名称で保存します。

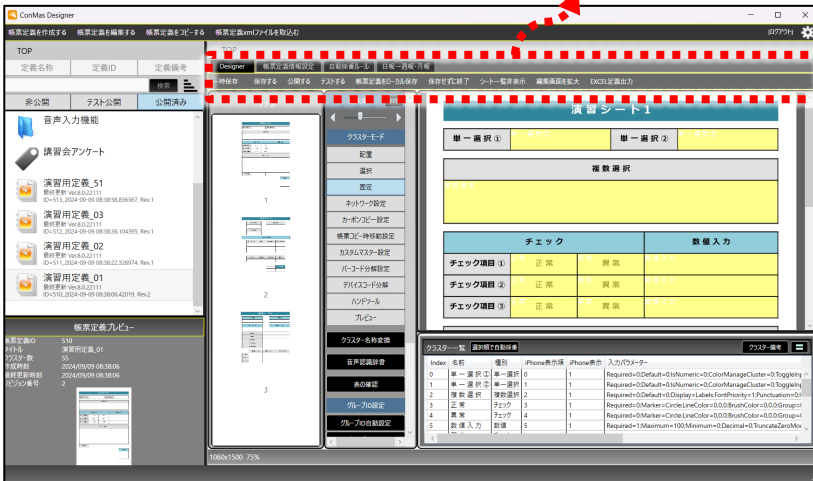
帳票定義名称：修理報告書_完成版

OK

キャンセル

メインメニュー

一時保存 保存する 公開する テストする 帳票定義をローカル保存 保存せずに終了 シート一覧非表示 編集画面を拡大 EXCEL定義出力



一時保存

ローカルに一時保存します。Designerが異常終了した場合でも、次回ログイン時に最後に一時保存をした編集状態から再開できます。

保存する

帳票定義は非公開状態でサーバーに保存します。
i-Reporterアプリで見ることができません。

公開する

公開でサーバーに保存します。
i-Reporterアプリで見ることができます。

テストする

テスト用でサーバーに保存します。
アプリからはテスト用帳票の作成ができます。